



## 水の理想形

ローテックスのハイパフォーマンス貯湯槽は、  
衛生的な水と、高い給湯機能を  
提供します。

# ハイ・クォリティーな給水システムを

## ROTEX 社の貯湯槽と共に。

**食料品の為に必要な最初の物は、清潔な水です。**  
給水・給湯は、シャワー・お風呂・お料理・洗面等々、各家庭で不可欠なものです。そして湯量やお湯の温度が望み通りに得られることは、現代の生活において大切なことです。もちろん、この給水・給湯システムは衛生的であることが必須条件です。従来の湯沸かし器では、しばしばこれらの条件を満たせておりません。その為、私達は特別で衛生的な給水・給湯システムの設置を重要視するのです！

### きれいなお湯で毎日を快適に。

ロテックス社の貯湯槽は、最新のサマルテクノロジーと給水に於ける衛生要件に従って考案されました。その構造は、通常の大容量貯湯槽とは根本的に違います。この設計コンセプトにより、いつでも衛生的なお湯を提供できるようになりました。

### 明確な分離 — 明確な優位性。

ロテックス社の貯湯槽は、温水の貯蔵と瞬間湯沸かし器を組み合わせた製品です。実際の熱が水道水自体に蓄熱されるのではなく、明確に分離されたストレージタンク水に蓄えられます。



**飲料水**は、耐久性のあるステンレス製熱交換器の中にあります。飲料水は、完全に衛生的に蓄えられています。(日本水道協会認証取得)

**ストレージタンク水**は、任意の時に追加され、蓄熱の為にのみ使用されます。それは、交換も消費もありません。本体の内側と外側の表面は、耐衝撃性ポリプロピレン製、中間のスペースは、高耐熱フォームで満たされています。これにより、非常に高い保温能力を有し、表面からの熱収を最小に抑えます。

### 色々な使い方

ストレージタンクへの加熱は、色々な方法で行う事が出来ます。ソーラーシステム・固形燃料ボイラー・ヒートポンプ・油・ガス・・・ステンレス製熱交換器を通して。

### ビオフィーム対策貯湯槽

ロテックス社の貯湯槽は、衛生的に最適な状態を保てるように、コイル状のステンレス製熱交換器の中に飲料水を通して加熱する構造となっています。一般的な大容量タンク内で起こる、ぬかるみ・さび・沈殿物の堆積や危険なビオフィームの発生を抑えます。



#### ユニークな衛生と快適さ。熱貯蔵の仕組み。

ロテックス社の貯湯槽は、温水貯蔵タンクと瞬間湯沸かし器の機能が組み合わされています。

水道水は、ステンレス製熱交換器を通して温められます。先に注入された水は、先に排出されます。(先入れ先出し方式)

衛生上の際立った利点は、チュービンゲン大学衛生研究機関での広範囲な試験によって確認されました。

## 最大限に... 衛生的・便利

## 経済的・多用途・安全。

### 熱い石の上に落とす一滴よりも...

**エネルギー**：改良された貯湯槽と硬質ポリウレタンフォームによる断熱で、熱収を最小限に抑えます。この事は、環境を保護すると同時に、経済的でもあります。

**スケールが少ない**：貯湯槽は、導入時に水道水(添加物を使用しないで満たされています。この水は、蓄熱媒体として使用され、システム稼働中に交換することはありません。従って、貯湯槽内の水に含まれる石灰は、一度沈殿するだけです。これは、貯湯槽内全ての熱交換コイルが、石灰から守られ続ける事を意味します。さらに、熱交換コイルの内面も水道直圧で流速が速いため、スケールが付きにくくなります。

**ロングライフと安全性**：使用している材質(プラスチックとステンスチール)が、ROTEX 社の貯湯槽のロングライフを確実にし、数十年にわたり、衛生的なお湯を供給します。

### 経験を信じて下さい。

ROTEX 社は、最適な水の衛生のため、貯湯槽を25年作り続けています。

この貯湯槽は、貯湯槽内の水道水を確実に最適になるようにデザインし続けています。これは、堆積物及びバクテリアを発生させないという意味です。

### 水と太陽。最適な組み合わせ。

ROTEX サニキュブは、ソーラー用貯湯槽として、理想的な温度槽を作り出します。

### ROTEX サニキュブを使う事での利点

#### 高い効率

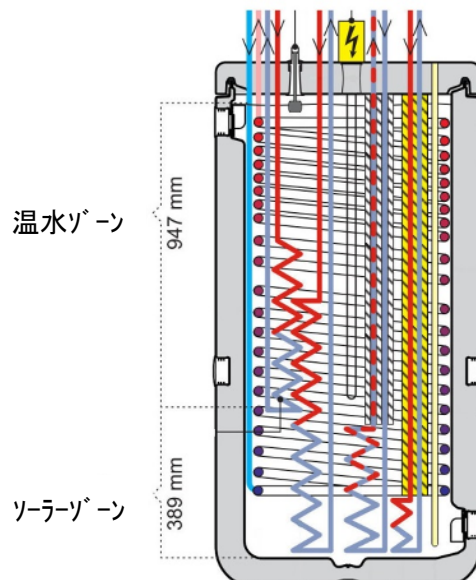
- ・硬質ポリウレタンフォーム製の断熱材で満たされた、効果的な省エネの蓄熱タンク。

#### 衛生的

- ・貯湯槽内の水と水道水を分ける事による、高いレベルでの衛生性。
- ・沈殿物・レジオネラ菌の発生が無い。

#### まるで、あなたのために造られたように...

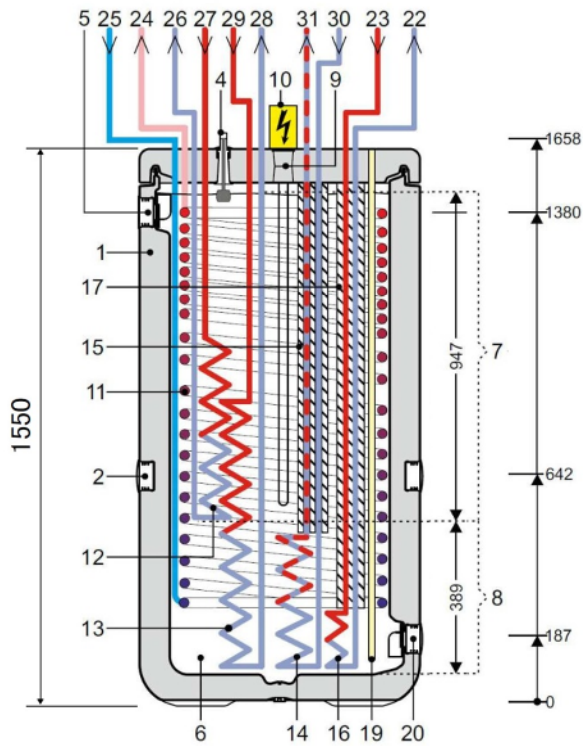
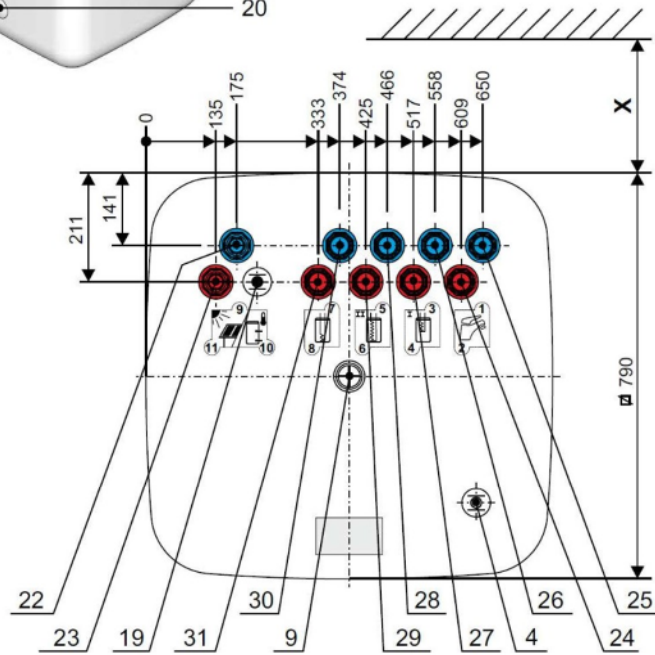
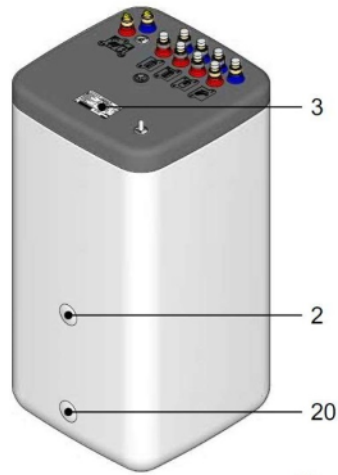
- ・ステンレスコイル管の熱交換器とプラスチック製のタンクを使用することで、水垢が少なく、丈夫で安全な稼働を可能にします。
- ・25年の経験により、洗練された革新的な技術。
- ・コンパクトデザイン、軽量、省スペース、それに簡単な設置作業。
- ・モジュールシステム：多量の給湯の求めに応じ、必要数のタンクを連結することで可能にしました。
- ・様々な熱源との接続を可能にします。これは、経費を節減する事につながります。



ROTEX サニキューブ SCS538/16/16-P

貯湯容量	L	477
本体重量	Kg	86
満水時重量	Kg	599
寸法(LxBxH)	mm	790x790x1658
貯湯水最高許容温度	°C	85
60°Cにおける自然放熱量	kWh/24h	1.4
<b>タンク内熱交換器-給湯用(38m)</b>		
容量	L	24.5
最高使用圧力	MPa	0.6
表面積	m <sup>2</sup>	5
<b>タンク内熱交換器-1(16m)</b>		
容量	L	10.5
表面積	m <sup>2</sup>	2.1
<b>タンク内熱交換器-2(16m)</b>		
容量	L	11.3
表面積	m <sup>2</sup>	2.3
<b>ソーラー用熱交換器</b>		
容量	L	12.5
表面積	m <sup>2</sup>	1.7
<b>予備熱交換器</b>		
容量	L	3.2
表面積	m <sup>2</sup>	0.4
<b>熱出力<math>\bar{Q}</math>-<math>Q</math></b>		
補助加熱 35kW・給水温度=10°C・出湯温度=40°C ・貯湯槽温度=60°Cでの最大出湯流量	L/min	24
補助加熱無し・給水温度=10°C・出湯温度=40°C ・貯湯槽温度=60°C・15 $\frac{\text{L}}{\text{min}}$ での出湯量	L	230
補助加熱 20kW・給水温度=10°C・出湯温度=40°C ・貯湯槽温度=60°C・15 $\frac{\text{L}}{\text{min}}$ での出湯量	L	500
10 分間での短期水量	L	240
<b>接続口径</b>		
給水・給湯用	1"(G)	
タンク内熱交換器	1"(G)	
ソーラー用熱交換器	3/4"(G)	

# ROTEX SCS538/16/16-P 構造図



構成部品 / 寸法 / 接続口径

No.	説明	タンク上面の刻印 No.
1	ストレージタンク(硬質発泡ポリウレタンとポリプロピレン二重壁カバー)	
2	ハンドル取付部	
3	銘板	
4	水位計	
5	オーバーフロー接続口(1・1/4 インチ / 1 インチ 兼用)	
6	ストレージタンク水(圧力開放)	
7	湯水ゾーン	
8	ソーラーゾーン	
9	機器取付口(1・1/2 インチ)	
10	電気ヒーター等 別売品	
11	給湯用 ステンレス波状管	
12	加熱/熱取り出し用 ステンレス波状管-1	
13	加熱/熱取り出し用 ステンレス波状管-2	
14	予備熱交換器用 ステンレス波状管	
15	予備熱交換器用 断熱管	
16	密閉式ソーラー用熱交換器 ステンレス波状管	
17	密閉式ソーラー用熱交換器 断熱管	
19	温度センサー取付口	10
20	タンク内給水・排水口	
22	ソーラー用熱交換器 ソーラーコレクターへの行き(3/4G インチ)	9
23	ソーラー用熱交換器 ソーラーコレクターからの戻り(3/4G インチ)	11
24	タンク内熱交換器-給湯用 給湯出口(1" G インチ)	2
25	タンク内熱交換器-給湯用 給水入口(1" G インチ)	1
26	タンク内熱交換器-1 加熱用戻り/熱取り出し用行き(1" G インチ)	3
27	タンク内熱交換器-1 加熱用行き/熱取り出し用戻り(1" G インチ)	4
28	タンク内熱交換器-2 加熱用戻り/熱取り出し用行き(1" G インチ)	5
29	タンク内熱交換器-2 加熱用行き/熱取り出し用戻り(1" G インチ)	6
30	予備熱交換器 加熱用戻り/熱取り出し用行き(1" G インチ)	7
31	予備熱交換器 加熱用行き/熱取り出し用戻り(1" G インチ)	8
X	推奨壁離れ 200mm	

ROTEX サニキープ SCS538/16/16-P は、以下に示す規格の認証を取得しております。

国	機関	認証登録番号	認証登録品の種類
国内	社団法人 日本水道協会	A-455	その他の給湯器
欧州	欧州連合 REACH	EC1907/2006	家庭用貯湯タンク
	欧州経済共同体	89/106/EEC	建築資材指令
	欧州連合 EN 規格	EN12897	貯湯式温水供給装置

a member of **DAIKIN** group

**ROTEX**

株式会社ナラトモ  
青森県弘前市大字神田 2-3-1  
Tel 0172-38-2030  
Fax 0172-38-2017  
[www.naratomo.co.jp](http://www.naratomo.co.jp)